



ひまわり通信



2022年11月発行

皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか。去年に引き続き、皆さんお待ちかねのひまわり通信発行となります。(パチパチ)

看護学校では2022年4月12日に34回生46名の入学式が行われました。「看護師になる」という同じ目標に向かって日々頑張っております。

そして9月30日に34回生の宣誓式が行われました。期待と不安を胸に自分自身の志を宣誓しました。

なんと今年度からユニフォームが新しくなりました！！その際に撮影された写真です。



そんな1年生の先輩である2年生は現在看護過程と領域別実習に向けた準備を進めています。皆さんは本格的な実習が始まる前はどんな心境でしたか？今回ひまわり通信の作成にあたり、「あの時は本当に大変だったよね」と振り返る機会がありました。そこで大変な時期であろう2年生にインタビューをしてみました！

(インタビューを受けてくれた、Tくん・Hくん・Yくん 忙しい中ありがとうございました。)



Q：看護過程が始まってどうですか？

Yくん：最初は考え方とか全然わからなかったです。

Hくん：2年生になって、看護過程をやる機会が増えて、少しずつ考えるポイントが分かってきました。

Yくん：ただ、領域によって考え方が違うのも難しかった。例えば母性。他の領域では問題提示型でやってたのに、母性はヘルスプロモーション型で考えなければならなかった。

Q：今までで辛かった事は？

Tくん：つねに辛いです（3人笑い）

課題が大変になってきている。専門性がでてきて課題1つに時間がかかってしまいます。

Hくん：課題の提出期限が短いのもつらいよね。

Q：これから実習が始まりますが、いかがですか？

Tくん：楽しみだけど、不安もあります。今まで紙のシミュレーション患者相手でも大変なのに、本当の患者さん相手に会話をして情報をとれるのか。

HくんとYくん：緊張します！！

Yくん：先輩たちから実習の大変な話をよく聞くので。

Q：これからの実習に向けて意気込みをどうぞ！！

Tくん：寝坊しない、忘れ物をしない。←これは大事ですね。

Hくん：えー、頑張ります。（3人笑い）

Yくん：効率よくして、睡眠時間をとれるようにしていきたいです。

3名のみなさん、インタビューを受けてくださり、ありがとうございました。

（看護過程の授業風景↓ ※架空の患者さんで行っています）





～ご退職された先生方からのご挨拶～

澤田良子先生より



同窓会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
私は令和4年3月末日をもちまして定年退職いたしました。コロナ禍という前例のない災害の中、卒業生の皆様のご活躍が学校運営をするうえで大きな支えとなりました。何かと至りませんでしたがお陰様で大過なく職務を全うできましたことを心より感謝申し上げます。

末筆ながら、上尾市医師会上尾看護専門学校の益々のご発展と、皆様のご多幸をお祈り申し上げ退職の挨拶とさせていただきます。

櫻井貴恵先生より



3月31日付で退職しました。櫻井貴恵です。

学校には外部講師の時期を含め、約18年間お世話になりました。これまでの私の看護の人生の約半分以上を看護学校で過ごしたことになります。

看護教員としてのスタートを切り、様々な経験の中で私の看護観を育むことができました。学生の皆さんとの出会いは私にとって大きな喜びであり、みなさんとの関わりから感じ、学びを得て私自身も成長することができました。

送り出した卒業生たちは私にとって宝物です。卒業生のみなさんが何らかの形で看護職に従事していることは私の喜びです。

今後は私の理想とする看護の追求をしながら、大好きな看護の喜びを1人でも多くの人に伝えていけるよう、努めていきたいと思っています。

卒業生の皆様のご活躍と、上尾看護専門学校の更なる発展を陰ながら祈っております。ありがとうございました。



～先生方、お疲れ様でした。ご指導ありがとうございました！～



～新たな副校長、教務主任からのご挨拶～

五十嵐良子副校長より



令和4年4月、副校長に着任致しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。
本校には、平成20年4月に専任教員として入職しました。当時は、平成21年度から施行される第4次カリキュラム改正にむけた準備が進められていました。

あれから13年が経過し第5次カリキュラム改正を迎え、令和4年度から新カリキュラムがスタートしています。学生の皆様が充実した学校生活を送れるよう支援し、地域に求められる看護師の育成をめざし教職員一同努力して参ります。

同窓会の皆さまからも益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

前田久恵教務主任より



向日葵会同窓生の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

4月に教務主任に着任いたしました。私は、入職して7年目になりますが、地域の方々や、関係諸機関とのつながりの中で築き上げられた当校の学ぶ環境は、地域での暮らしや生活の理解につながっていると強く感じております。

同窓生の皆さんから引き継がれているよき伝統や看護する上での普遍的なものを大切にしながら、社会や学生の変化に合わせた教育に努めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



～新しく就任された先生方からのご挨拶～



卒業生の皆さん、はじめまして。2022年4月より専任教員として着任しました土岐幸子と申します。これまでは、総合病院とクリニックでの看護師経験、治験業務に携わって参りました。学校では先輩の先生方にご指導いただき、学生を育てることの難しさと楽しさを日々感じながら取り組んでいます。臨床で活躍されている卒業生の皆さんに臨地実習先等でお会いできることを楽しみにしております。よろしくお願い致します。



9月1日よりお世話になることになりました、中井秀成です。担当科目は精神看護学です。前職は、訪問看護事業所の管理者をしていました。その前は約8年間、別の看護学校で同じ仕事に従事しておりました。出身は富山県で趣味はキャンプと旅行です。

看護師以外の経験もありそれらの経験も活かして、微力ながら学生が目指す「看護師像」に近づくことができるようサポートしていけたらと思っています。よろしくお願い致します。

2年連続！
31回生、看護師国家試験に100%合格しました！

40名 それぞれ新たな場所で頑張っています！



【2021年度会計報告】

内容	入金	出費	備考
前年度繰越金	¥1,242,641		R3 年度 3 月 31 日時点
利息	¥14		
31 回生同窓会費	¥200,000		
通信費		¥72,240	会報発行・ラベル・封筒・切手代等
雑費		¥1,068	両面テープ代
お花代(卒業式)		¥21,000	令和 2 年度卒業式
お花代(退職職員)		¥20,000	2 人分
会議費		¥17,000	交通費
小計	¥1,442,655	¥131,308	
次年度繰越		¥1,311,347	R4 年度 3 月 31 日時点

★今年度の年度役員は31回生の5名です。

会計 村木麗情、菅紫穂



後ろ左から 中川、小林、菅
 前左から 村木、吉田 (写真時のみマスクを外しています。)

初めまして！令和4年3月に卒業した31回生です。実習での臨床経験が少なく、不安も大きいですが新人看護師として毎日頑張っています。

今回もひまわり通信を最後までご覧いただきありがとうございます。来年もひまわり通信をよろしくお願ひします！